

輪換畑におけるブロッコリーの優良品種選定と茎ブロッコリーの栽培法

[要約]

輪換畑での冬穫りブロッコリーは、品質面から見て「ノースベル」および「ハートランド」が優れる。また、茎ブロッコリーは、普通ブロッコリーと同様に地下水位40cm以下が適し、窒素の20%増肥および頂花蕾の摘芯により収量および品質が向上する。

農業総合センター農業研究所

成果
区分

普及(情報)

1. 背景・ねらい

現在、県南地域の水田地帯においては新規転換作物としてブロッコリー栽培の拡大が進められている。そこで、輪換畑に適するブロッコリーの品種選定および茎ブロッコリーの栽培法を明らかにしようとした。

2. 成果の内容・特徴

1) 品種の選定

- (1)アントシアンレス品種の「ハートランド」は、収量は劣るものの、リーフィ等の生理障害やアントシアンの発色は見られず、外観品質に優れている。
- (2)「ノースベル」は、「ビッグトップ」と比較して、収穫期が9日早く、収量がやや劣るが、リーフィの発生は見られず、アントシアンの発色は小さく、外観品質に優れている(表1)。

2) 茎ブロッコリーの栽培法

- (1)茎ブロッコリー品種「スティックセニョール」の収量からみた適正地下水位は、40cm以下と推測される(図1)。
- (2)施肥窒素量は、20%増肥が標肥より収量および品質に優れ(図2)、栽植密度は4.4株/m²が3.3株/m²より増収する。
- (3)頂花蕾が2~3cmの時期に行う摘芯は、収量および品質が向上する(表2)。

3. 成果の活用面・留意点

- 1) 本試験は、県南地域、中粗粒グライ土における試験結果である。
- 2) 茎ブロッコリーは、成果である施肥窒素量および栽植密度の他は、転換畑におけるブロッコリーの栽培基準に準じる。
- 3) 茎ブロッコリーは表2の試験区以外は摘芯を行ってある。また、摘芯の目安となる頂花蕾2~3cmの時期は、着蕾期3~5日後である。
- 4) 茎ブロッコリーは対象薬剤が少ないため、病害虫の発生には注意が必要であり、薬剤の使用時には登録内容を確認する。

4. 具体的データ

表1 ブロッコリー品種の生育・収量・品質

年次	品種名	収穫期 (月日)	収量 (kg/a)	対標準比 (%)	リーフィ (0-5)	アントシアンの 発色(0-5)
H.17	ハートランド	3.13	98.5	81	0.0	0.0
	エンデバー	3.20	74.2	61	0.0	1.0
	アンフリー747	3.15	100.4	83	0.0	1.5
	ビッグトップ(対)	3.09	120.9	(100)	2.0	4.5
H.18	沢ゆたか	12.13	132.8	86	1.8	1.0
	すばる	12.11	145.9	94	1.0	1.0
	ノースベル	12.11	143.8	93	0.0	1.3
	ハートランド	12.22	150.1	97	0.0	0.0
	ビッグトップ(対)	12.20	154.5	(100)	2.0	2.0

注:リーフィ:花蕾内部から葉が生じる異常花蕾
障害の発生頻度 0(無)~5(甚)の6段階評価

※播種期:9/8、定植期:10/8(H.17)
播種期:8/29、定植期:9/21(H.18)
N:P₂O₅:K₂O=1.4+1.0:2.0:1.7+0.6kg/a

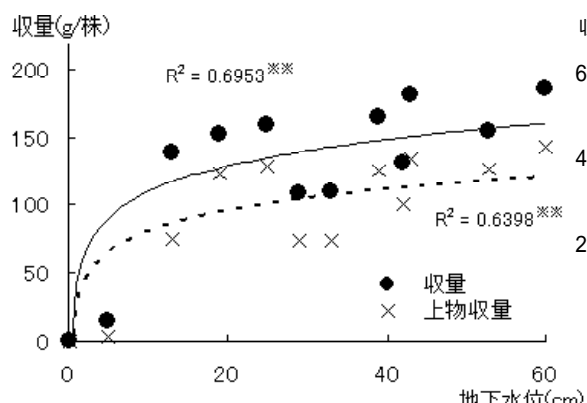


図1 地下水位と茎ブロッコリーの収量の関係(H.18)

注)上物:茎の長さ15cm以上の花蕾を上物とする。

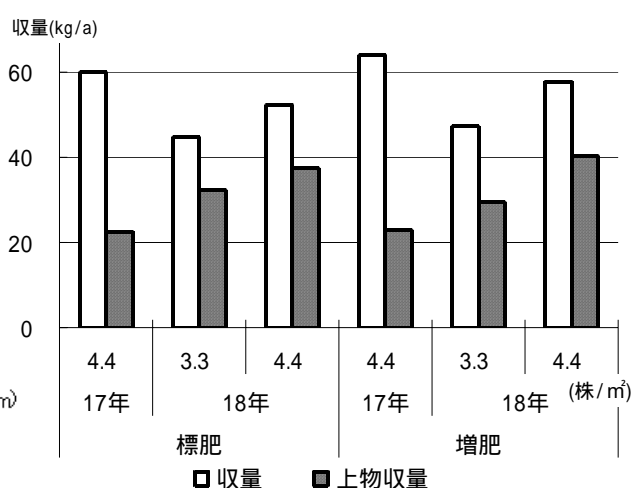


図2 施肥窒素量と栽植密度が収量に及ぼす影響

※播種期:6/28、定植期:8/2
入水日:8/3
N:P₂O₅:K₂O=1.4+1.0:2.0:1.7+0.6kg/a

表2 摘芯が収量に及ぼす影響(H.18)

摘心	生体重 (kg/a)	収量 (kg/a)	上物収量 (kg/a)	上物一本重 (g)
有	463	52.1	34.9	21.9
無	385	35.5	12.9	18.1

※播種期:8/29、定植期:9/28、
収穫期:1/30~ (H.17)
播種期:6/28、定植期:8/2
収穫期:9/26~ (H.18)
N:P₂O₅:K₂O=
1.4+1.0:2.0:1.7+0.6kg/a(標肥)
1.7+1.2:2.0:1.7+0.6kg/a(増肥)

5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

転換畑における新規導入作物の選定とブロッコリーの新栽培技術の確立・平成16~平成18年度・水田利用研究室